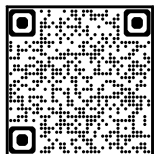


鳥海の子

HP
用
コ
ード

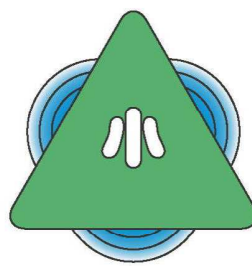


～明るく・かしこく・たくましく～

令和7年度 学校報 No.20 文責 校長 吉田 **

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校 令和7年8月25日



小さな目標を自分で決め、達成できたら少しずつ大きな目標に！

33日間、元気に、たくましく、充実した夏休みを過ごすことができたようです。保護者、家族の皆様のお陰です。ありがとうございました。今後も「家庭・地域・学校」、三位一体となって子どもたちの成長を支えていきたいと思っております。ご理解とご協力のほど、引き続きよろしくお願いいたします。

学校生活を再開するにあたり、朝に開いた夏休み明け集会の中で子どもたちに話をした内容です。

みなさん、おはようございます。

33日もあった夏休みは、楽しかったですか？・・・涼しくなるまで、もっと夏休みが続くといいなあなんて、暑さに弱い校長先生は、そう思ってしまいました。でも、また大好きなみなさんと会って、お話や勉強や行事などを一緒にできたら、まだまだ休んでいたいという気持ちはどこかに飛んでいき、今は本当にうれしい気持ちでいっぱいです。

今年の夏休みは大雨による被害が由利本荘市のあちこちで起こり、今でも完全に元通りになっていない場所さえありますが、今年は仙北市や県北の方で大変な被害に見舞われています。本当に被災した方々のことを思うと気の毒でなりませんし、こうしてまたみんなと楽しい学校生活をスタートさせていることが、改めて幸せだなあと感じます。今週の土曜日は、由利本荘市の総合防災訓練が鳥海地区で行われるため、土曜日でも学校に来て、そうした災害に対する心構えや災害に見舞われたときの取組などを学びます。普段の授業では学ぶことが難しい内容を、直接体験できる貴重な機会です。みんなで、がんばりましょうね。

それから、まだ1週間経っていませんが、プールの下のロータリー付近で熊が目撃されたことは知っていますか？同じ熊だと思いますが、伏見自動車さんの後ろの方でも目撃されました。朝に学級の畑に水をやりたり、休み時間に遊具で遊んだり、普段通りで大丈夫ですが、一人で外にいる時間はなくし、必ずお友だちと一緒に水やりをしたり遊んだりしましょうね。岩手県では、小熊が学校の中に入ろうとしていたニュースも流れていましたから。

さて、8月11日の東日本陸上競技大会で見事に自己新記録を出した****さん、記録は3m99cm。私が一方的に目標は4mと言ったときに、確か「無理ですよ」と反応した記憶があるのですが、見事22cmも記録を伸ばしました。やればできるんです。来年、中学校での陸上大会では是非4m20cmを超えるビックジャンプをして、見事1年生での優勝を目指してください。本当に、よく頑張りましたね。

よく頑張りましたと言えば、16日に行われた鳥海獅子祭りでは、****さんが所属している平根講中で発表している姿はもちろんのこと、民俗芸能の獅子舞グループの人たちは、夏休み中も「まいーれ」で練習をしまし、飛鳥祭に向けて9月も8日課の水曜日は放課後に3回練習する予定です。本当によく頑張っているなあと感心しています。

きっと他のみなさんも、この夏休みにいろんなことに挑戦したり、休みだけど継続して取り組んだりしたことがあったと思います。例えば、バレー、卓球、野球、空手、ピアノといった習い事を頑張ったとか、お風呂洗い、食器洗い、掃除機担当といったお手伝いを続けて頑張ったとか、ラジオ体操に行ったり花に水をやりたりと早起きをきちんと続けたとか、6回しかなかったけれどプールに6回とも来たとか、観察記録、自由研究、読書など普段じっくりできないことを頑張ったとか、そうした自分なりに頑張ったことがあった夏休みであれば、校長先生は大きなはなまる、100点満点をあげます。

夏休み中、先生たちもみなさんがさらに素敵な鳥海っ子になるように、お家の人と話し合いをしましたし、「自分から大きな声であいさつができるようになるにはどうしたら」とか、「お話を一切しないで時間いっぱい無言清掃ができるようになるにはどうしたら」とか、「係活動や委員会活動を自分たちで進んで行うことができるようになるにはどうしたら」など、たくさん話し合いました。でも、どれも取り組むのはみなさん一人一人です。夏休みに何でも自分で頑張ったことと同じです。甲子園で準決勝まで勝ち進んだチームに、左手の指が生まれつきない選手が試合に出て大活躍していました。その選手は、どうしたら強くバットを振れるようになるか、どうしたら捕ったボールを素早く投げることができるようになるか、自分で考えながら練習を続けてきたそうです。その選手には、プロ野球選手になりたいという目標があるからです。

話を戻します。自分の中で「大きな声であいさつができる人になりたい」、「大きな声は他の人より出せないけど、笑顔であいさつを交わす人になりたい」という目標をもって近付いていくことが大事なのです。「今日は何が何でも無言で掃除する」という目標を決め、クリアできたら「明日も必ず」とか「1週間続けてクリアする」というように、少しずつ目標を大きくしていくことも大事なのです。そして、一番大事なことは目標をクリアした自分やお友だちを認めて、褒めてあげることです。そうすれば、誰だってまたやってみようという気持ちになり、友だち同士でも励まし合いながら競い合えるよい関係ができていくのです。ですから、今日からみなさんには「最初は小さい目標でいいから自分で決めて、クリアできたら少し大きな目標にしていこう」ということを学校生活の中で頑張ってもらいと思います。校長先生と約束してください。はい、右手小指を出してください。指切りげんまんです。嘘ついたら？…嘘はつきませんよ、みなさんは。だって、校長先生と約束した内容が、自分で目標を決めてクリアすることなのですよ。指切りしたのも自分で決めたことです。ですから、嘘つく人はいないと校長先生は確信しています。一人で頑張ろうとせずに、みんなで自分の目標達成に向けて頑張っていきましょう。



【左：白旗があがり、自己新をマークした瞬間】
【上：心強い応援が、背中を押してくれました】

3回の試技が与えられ、1本目は「3m 71cm」、2本目はファウル。これまで、秋田県大会で出した3m 77cmが自己ベストの記録。後が無くなった**さんに、スタンドからは10名を超える鳥海っ子たちとそのご家族の皆さんによる熱い声援がおくられました。他の選手は味わうことのできない大応援団の存在を力に替えて挑んだ3回目の記録は、見事「3m 99cm」。**さんの底力に感服。おめでとう！

8月20日(水)に、直根地区の栄寿会の皆様、学校運営協議会委員及び鳥海スクール・サポーターズ倶楽部の方々、そして西松建設の方々が、そば畑の草刈り作業を行ってくださいました。お陰様で写真の通りに畑周辺がきれいになりました。皆様、ありがとうございました。



下直根の真坂**さんのお孫さん(前列左から3人目)までお手伝いを！